

起連区 地域づくり協議会だより

第 63 号



発行日：令和 7 年 8 月 1 日 発行者：起連区地域づくり協議会 広報部会

尾西第一中学校だより

地域の方々へのご挨拶

この度の異動で、木曽川西小学校より、この尾西第一中学校へ着任することになりました倉橋裕二です。私自身、尾西地区の学校は、12 年前の尾西第三中学校で 3 年間勤務したことがあり、尾西地区の学校で勤務できることをたいへんうれしく感じています。特に、この尾西第一中学校は、伝統ある学校として認識はしていましたし、この学校に来て知りましたが、昭和 22 年に起町立起中学校として歩みをはじめ、合併に伴い、昭和 30 年 1 月 1 日に尾西市立第一中学校として、平成 17 年 4 月 1 日は、一宮市立尾西第一中学校となり、現在に至っています。一宮市の中学校 19 校の中でも規模が大きく、部活動も活発で、地域からもあたたかく見守られている学校であると感じています。特に、尾西一中校区は、地域の活動が活発で、それぞれの小学校単位で地域に根差した様々な活動が展開されており、自分たちの地域の子どもたちを大切にしている地区であることが、この尾西第一中学校で生活をして感じることができました。現在、宿泊を伴う行事（2 年生 宿泊学習、3 年生 修学旅行）や 1 年生の校外学習が終わり、1 学期の期末テスト・夏の大会に向け集中して取り組ませているところです。

子どもたちの様子を見ていますと、素直な子が多くおり、教師と生徒の関係も良好であるとともに、自主性もあり、とても頼もしく感じています。修学旅行前に、3 年生のリーダー会が、校長室へ修学旅行のルールについてのプレゼンを行い、リーダー会の生徒たちと、ルールについての意見を交わすことができました。社会の変化がますます激しくなり、今までの生活が一変するような技術革新が、10 年単位で連続して起きる現代において、子どもたちに身につけさせなければならない力とはどんな力なのかを常に考えながら、学校経営をしているところです。時代の変化に伴い、必要な資質・能力は変わってきますので、社会全体で子どもたちを育てることが求められています。ぜひ、地域の力を貸していただければ幸いです。

最後になりますが、2 階の玄関を開けますと、「おやじの会」が作成した校訓「聡明 友愛 健康」の木彫りの看板の通り、「学力を高めること」、「よりよい人間関係を構築できること」、「心身ともに健全な子ども」の育成を目指し、これからも、職員一同力を尽くしていきますことをお誓い申し上げ、簡単ではありますが、着任のあいさつとさせていただきます。

▼ 体育館

今後とも、よろしくお願いします。

▼ 校舎風景



新 起連区 連区長

この度、関係各位の皆様のご推挙により会長を拝命いたしました。皆様のご期待にどれだけ応えられるか心配ですが、私なりに精一杯務めてまいりますのでご指導、ご鞭撻、ご協力を賜りますようお願いいたします。子どもから高齢者の方すべての皆様が安心して暮らせる地域づくりを目指します。また、地域事業お祭り等、関係諸機関とも密に連携し推進してまいります。地域をより良くするために、皆様の積極的なご意見等をお願いしてご挨拶とさせていただきます。

連区長 大島壽治



1年間よろしくお願いします。

▼ 起連区町内会会長会の様子



公民館長：大津由紀夫

事業報告

三世代交流 木曽川ウォーキング大会

主催：起連区学校外活動推進委員会

日時 5月18日(日)

関係者・参加者人員 140名

場所 金刀比羅社西川河川敷遊歩道

出発時刻 午前9時10分

コース 金刀比羅社～歴史民俗資料館
西ワンドまでの往復



▲ 集合の様子



▲ イタセンパラの説明

▲ ウォーキング風景



第63回神宮式年遷宮御神木奉迎送について



▲ 集合の様子

戦後3度斉行されました遷宮に於いて昭和40、60年、平成17年に「御神木」の着御があり、起金刀羅社に着御されます。令和7年6月7日(土)15時20分～16時00分



▲ 御神木奉迎送の出発



▲ 大勢お集まり頂きました